

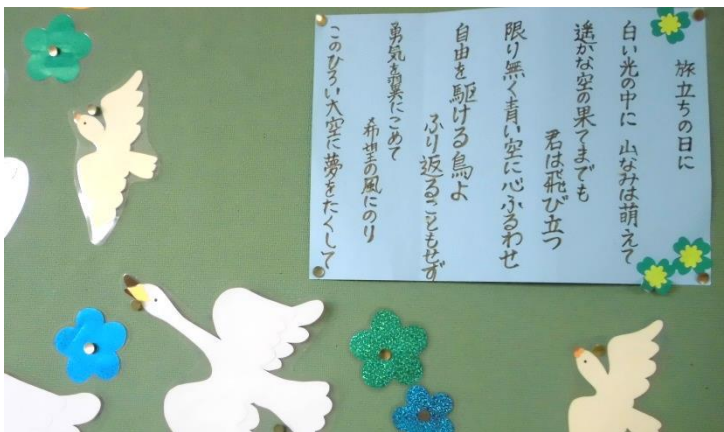


しらねしょうとしょかん

白根小図書館だより

平成 30 年 3 月 19 日
横浜市立白根小学校
校長 神倉 美智子

学校図書館の窓から見えるモクレンの花が満開になりました。春ですね。6年生のみなさん、卒業おめでとうございます。1年生から5年生は進級間近です。みなさんこの1年間楽しい思い出はたくさんできましたか？学校図書館もみなさんにきてもらい、ブックレンジャーさん、ひとつぶのそらまめさん、他にもたくさんの人たちに支えられて、すてきな一年になりました。一年間どうもありがとうございました。



◀ひとつぶのそらまめさんが学校図書館の廊下側の掲示板に飾ってくださいました。

「旅立ちの日に」

作詞：小嶋登・作曲：坂本浩美



4年生に最後の読み聞かせとして「かぜのでんわ」を郡読してくださいました。ブックトークのテーマは「いのちって…」

1年間の貸出ランキング

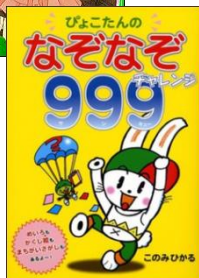
総ページ数・1位



「UFOと地球外文明の謎」
並木 伸一郎：監修
ポプラ社



総ページ数・2位
「イケカジなぼくら」1巻
川崎美羽：著
KADOKAWA



総ページ数・3位
「びよこたんのなぞなぞチャレンジ999」
このみ ひかる：作
あかね書房

貸出冊数・3位



「かいけつゾロリの対決! プルル・ゴブル200連続」
原ゆたか：著
ポプラ社

貸出冊数2位



「ルルとララのスイートポテト」
あんびるやすこ：著
あかね書房

貸出冊数1位



「イチゴ村のお話たち3
はじめましての1日」
エム・フィールド：著
学研



いちねん さいご に さつ ほん しょうかい
一年の最後に二冊の本を紹介します。

いっさつ
一冊はサンテグジュペリの「星の王子さま」です。小さな星にひとりですんでいた王子さまは、いろいろな星を旅して、やがて地球にやってきます。そこで、自分にとっていちばん大切なものに気がつくというお話です。103 ページにこんなことばがあります。

「心で見なくちゃ、
ものごとはよく見えないってことさ。
かんじんなことは、目に見えないんだよ」

あいて
相手のことばだけではわからないことがあります。どうしてお友達はいじわるするのか？ どうして先生はわたしをしかるのか？ 本を読むときに想像をふくらませるように、みんなとすごすときも心で見てください。本をたくさん読むことは心で見る練習です。読書を大好きになって、言葉を大切に相手を大切にできるようになるとうれしいと思います。

いっさつ ほん
もう一冊の本はスーザン・バーレイの「わすれられないおくりもの」です。年をとったアナグマが死に、なかよくしていた動物たちがアナグマとのわすれられない思い出を語るというお話です。大好きな人ともう会えなくても、やさしい思い出にあたたかい気持ちになる、静かでやさしいこのお話をみなさんにぜひ読んでみてほしいと思います。



1年間の貸出冊数
利用者数

りようしゃすう 利用者数	17280人	にん 1日平均	やく 約	104人
かしたしさすう 貸出冊数	11420冊	にちへいきん 1日平均	やく 約	70冊



いちねんかん
この一年間、ふりかえってみて、みなさんにとって学校図書館はどんな存在だったでしょうか？ 心にのこった本や物語はありましたか？ 1年生から5年生のみなさんは、また新しい学年になったら、ぜひ学校図書館にきてください。6年生は、中学校の学校図書館をぜひのぞいてみてください。そして、本を手にとってください。本はいつでもみなさんをまっています。